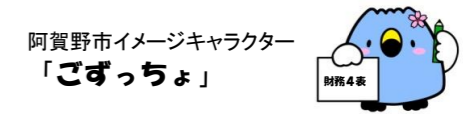


平成27年度 阿賀野市の財務書類（概要版）



平成27年度決算について、統一的な基準に基づく財務書類を作成しました。

※「一般会計等財務書類」は一般会計のみ、「全体財務書類」は一般会計等に特別会計・企業会計など地方公営事業会計を加えたもの、「連結財務書類」は全会計に一部事務組合など市の関連団体を加えたものとなります。

貸借対照表 (BS)

平成27年度末(平成28年3月31日)時点における資産と、その資産形成に必要な財源である負債及び純資産を表したものです。資産に対する将来世代の負担(負債)と過去及び現役世代の負担(純資産)の割合を把握することができます。
一般会計等では、資産は約653億円となっており、そのうち有形固定資産が87%を占め、約570億円となっています。負債は約301億円となっており、資産のうち約46%が将来世代の負担であることを表しています。純資産は約352億円となっており、資産のうち約54%が過去及び現役世代の負担であることを表しています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結		一般会計等	全体	連結
1. 固定資産	61,583	84,892	86,653	1. 固定負債	27,448	43,436	43,673
(1) 有形固定資産	56,991	80,083	81,655	(1) 地方債	22,684	33,842	33,985
① 事業用資産	28,343	36,463	37,720	(2) 退職手当引当金	4,764	4,764	4,859
② インフラ資産	28,166	40,052	40,054	2. 流動負債	2,663	4,337	4,407
③ 物品	482	3,569	3,881	(1) 1年内償還予定 地方債	2,301	2,910	2,975
(2) 無形固定資産	96	99	105	(2) 賞与等引当金	226	251	255
(3) 投資その他資産	4,495	4,710	4,893	(3) その他	136	380	397
2. 流動資産	3,693	6,487	6,723	負債合計	30,111	47,773	48,081
(1) 現金預金	1,248	2,396	2,546	純資産合計	35,165	43,607	45,296
(2) その他	2,445	4,091	4,177	負債・純資産合計	65,276	91,379	93,377
資産合計	65,276	91,379	93,377				

行政コスト計算書 (PL)

平成27年度中の資産形成に結びつかない行政活動に要した費用と、使用料等の収入の関係を表したものです。官庁会計では捕捉できなかった現金支出を伴わない費用(減価償却費など)も計上しています。
一般会計等では、費用から収入を除いた純行政コストは約190億円となっています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結
経常費用	19,638	29,566	23,319
1. 業務費用	10,112	13,957	14,465
(1) 人件費	3,635	3,981	4,082
(2) 物件費等	6,062	9,218	9,501
(3) その他業務費用	416	758	882
2. 移転費用	9,526	15,609	8,854
経常収益	666	2,012	4,528
純経常行政コスト	18,972	27,553	18,791
臨時損失	3	4	4
臨時利益	7	38	38
純行政コスト	18,967	27,520	18,757

純資産変動計算書 (NW)

平成27年度中の純資産の変動要因を表したものです。純資産の増加は現役世代の負担によって将来世代の負担が減少したことを表し、純資産の減少は反対に将来世代の負担が増加したことを表します。
一般会計等では、純資産は約3億円減少し、本年度末残高は約352億円となっています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結
前年度末純資産残高	35,476	43,572	45,239
1. 純行政コスト(△)	△ 18,967	△ 27,520	△ 18,757
2. 財源	18,459	27,357	18,617
(1) 税収等	14,151	19,952	9,292
(2) 国県等補助金	4,308	7,405	9,325
本年度差額	△ 508	△ 163	△ 140
その他 (無償所管換等)	197	197	197
本年度純資産変動額	△ 311	34	57
本年度末純資産残高	35,165	43,607	45,296

資金収支計算書 (CF)

平成27年度中の資金の動きを業務活動収支、投資活動収支、財務活動収支の3つの区分で表したものです。なお、歳計外現金は本表の欄外に表示します。
一般会計等では、資金は約4億円増加し、歳計外現金を合わせた本年度末現金預金残高は約12億円となっています。

(単位:百万円)

	一般会計等	全体	連結
業務活動収支	17,432	25,721	19,452
投資活動収支	2,515	9,035	9,084
財務活動収支	2,460	3,161	3,235
本年度資金収支額	355	△ 483	△ 506
前年度末資金残高	756	2,575	2,743
本年度末資金残高	1,112	2,093	2,237

本年度末歳計外 現金残高	136	303	308
本年度末現金預金 残高	1,248	2,396	2,546

●市民1人あたりで計算してみると…

※住民基本台帳人口: 44,251人(平成28年1月1日時点)

貸借対照表 (BS)

(単位:千円)

	一般	全体	連結		一般	全体	連結
資産	1,475	2,065	2,110	負債	680	1,080	1,087
				純資産	795	985	1,024
資産合計	1,475	2,065	2,110	負債・純資産合計	1,475	2,065	2,110

行政コスト計算書 (PL)

(単位:千円)

	一般	全体	連結
経常費用	444	668	527
経常収益	15	45	102
純経常行政コスト	429	623	425
純行政コスト	429	622	424

純資産変動計算書 (NW)

(単位:千円)

	一般	全体	連結
前年度末純資産残高	802	985	1,022
本年度純資産変動額	△ 7	1	1
本年度末純資産残高	795	985	1,024

一般会計等では…

- ・貸借対照表
1人あたりの資産は約148万円、負債は約68万円となっています。
- ・行政コスト計算書
1人あたりの純行政コストは約43万円となっています。
- ・純資産変動計算書
1人あたりの純資産は約80万円となっています。
- ・資金収支計算書
1人あたりの現金預金は約3万円となっています。

資金収支計算書 (CF)

(単位:千円)

	一般	全体	連結
本年度資金収支額	8	△ 11	△ 11
前年度末資金残高	17	58	62
本年度末資金残高	25	47	51
本年度末現金預金残高	28	54	58

※表中、表示単位未満は四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。